

昭和42年



県民の友

毎月1日発行／第348号

発行／和歌山県知事室広報課
和歌山市小松原通1丁目1番地

県民のみなさん

二十年にわたり和歌山県政を担当させていただきましたが
今期をもって引退することになりました。

長い間、県民のみなさんには終始かわらぬご支援を賜わり
感激これに過ぎるものはございません

私が、昭和二十二年公選初の知事として就任いたしましてがら今日まで
戦災復興、災害復旧、赤字財政の再建

さらに先進県構想の実現など

私の描きましたビジョンは県民のみなさんのご努力で

ある程度実を結んだものと信じておりますが

いざ県政をはなれるとなりますと
なお満ち足りぬものの数多くあることを思い

県民の方々に申しわけない感が
いたすのでございます

しかしながら、和歌山県に生まれ、和歌山県に育ち
郷土とともに歩んだ私の地方自治に対する

愛着はつくるものではございません

このうえは一県民として生命ある限り

こよなく愛する和歌山県の発展に微力を捧げたいと存じます

百万県民のみなさんのご健康とご多幸を

心からお祈りいたしましてお別れいたします

和歌山県知事

小野真次



●県庁玄関前に立つ小野知事

第26回国体を紀州路で

国体誘致をみんなの手で!!



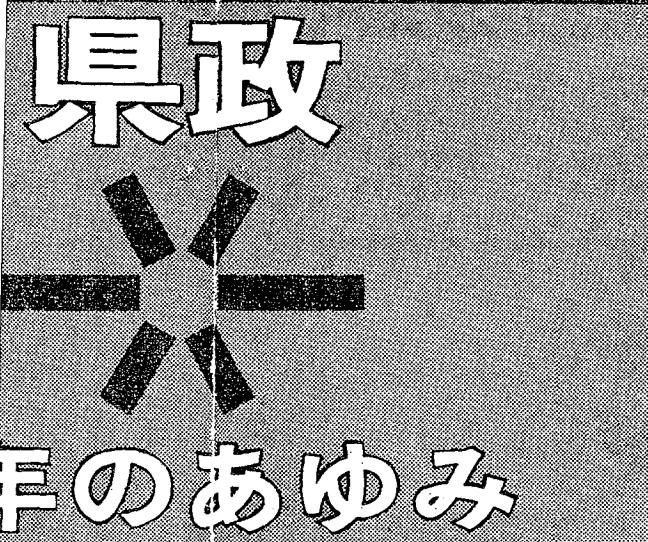
保障の拡大と限度引き上げ

さらに保障の輪がひろがりました

和歌山県共済連

農協の共済

農業協同組合



終戦の日(8・15)
占領軍(米軍)和歌山市に上陸開始
農地改革始まる
生活保護法など福祉6法施行される
南海震災起る
6・3・3制教育始まる
初の知事選挙
日本国憲法・地方自治法施行される
天皇陛下見下を巡幸
県立医学専門学校が医科大学に昇格
新警察制度発足(県公安委員会設置)
新制高等学校県立21校開校
県教育委員会設置
十津川紀の川総合開発事業着手
ジーン台風来襲、県下各地が大被害を受ける
国道和歌山松阪線(現42号)第1期工事起工
知事、北米各州・ブラジル視察、移民行政に力を入れる
同和問題研究委員会(同和委員会)設置
第1次ブラジル移民22家族神戸出発
7・8水害県下に集中豪雨大水害おこる
県立自然公園指定(大池貴志川県立公園ほか八か所)
県警察発足
県人口100万人突破(1,006,812人)
古座川防災発電ダム完成
貴志川農業用水 山田ダム完成
勤務評定反対闘争おこる
紀の川統合せき(小田、藤崎、岩出、新六ヶ)完成
国道和歌山松阪線1級国道昇格決定
県営耕地災害復旧完成(貴志川・有田川・日高川地区)
紀勢本線全通
県北部臨海工業地帯整備協議会結成
2級国道168号線(五条一新宮)全線開通
伊勢湾台風県下に猛烈をふるう
串本漁港修築完成
四国・和歌山の開発促進法制定
赤字財政再建にみ出す(再建計画終了37年12月)
海南港埋立てに着手
県営すもう場完成
県開発公社設立 土地造成に乗り出す
第二室戸台風、大被害出る
有田・初島埋立てに着手
天皇皇后陛下県下を行幸啓(21日-25日)
町村合併、7市44町村に生まれ変わる
和歌山市紀三井寺に県下初の大規模住宅用地完成
県立美術館開館
県立4高校新しく開校
県長期総合計画策定
国立高等工業専門学校説立(御坊市名田)
県立体育館できる
青少年総合対策本部発足
県営南白浜有料道路第1期工事開通す
紀勢本線東和歌山~海南間複線利用開始
国道42号線和歌山~白浜間改良舗装完成
和歌山下津港特定重要港湾に指定
近畿圏整備法により都市開発、保全区域の指定を受く
有田臨海工業用地造成なる
南紀空港建設に着手
農業センター完成
林道高野竜神線(スカイライン)貫通
南紀療育園完成
紀三井寺運動公園建設終わる
海南港埋立て完成
秋葉山公園に県民プールできる
血液センター設立
二川ダム完成
和歌山木材港完成

自治県政の第一ページは、公選初の知事の誕生によって開かれました。とぎに昭和二十一年四月。当時の戦災・食糧難・インフレ・引揚げなび混亂と疲弊の折りなす世相のなかで、県政は史上に残る一大転換期を迎えたのです。

百萬県民の望みを胸にうけて、新生和歌山県政が、まず最初にかけた突破口は『農業復興と地方自治の確立』でした。

まず衣食住の確保

『復興安定へ三年・建設成長へ五年』と題して開かれました。とぎに昭和二十一年四月。当時の戦災・食糧難・インフレ・引揚げなび混亂と疲弊の折りなす世相のなかで、県政は史上に残る一大転換期を迎えたのです。

